

VR体験を行う生徒たち



認知症サポーター養成講座の開催 新しい認知症観の理解

認知症サポーター養成講座が9月1日(火)、鏡石中学校3年生を対象に実施され、認知症への理解を深めました。

自分らしく暮らすことの大切さ、認知症サポーターの役割や認知症の人との接し方などについて講義やVR機器等を使用して学びました。受講した生徒には受講証明としてオレンジリングが配布されました。

感謝状を受取る木賊町長



優良町村として感謝状を授与 納税意識の向上

8月25日(火)、本町の個人県民税の徴収実績が福島県知事に認められ、優良町村として、貝羽県中地方振興局長から町長に感謝状の贈呈が行われました。

これは、個人県民税の徴収率が全国平均以上かつ前年度を上回り、日々の徴収努力が認められたことによる受賞であり、本町においては、記録の残る平成15年度以降で初めての優良町村受賞となります。

かがみいし田んぼアート 累計来場者30万人達成

かがみいし田んぼアート実行委員会（和田和久実行委員長）は9月2日(水)、町図書館4階展望室で「かがみいし田んぼアート累計来場者30万人達成セレモニー」を行いました。

30万人目となったのは、矢吹町の佐々木久子さんと渡辺たえ子さんとで、記念品として鏡石町産の梨や田んぼアート米粉のどら焼きなどが贈られました。



30万人目の来場者へ記念品の贈呈

ファーマーズマーケット開催 生産者との出会い

9月4日(金)、町健康福祉センターにおいてファーマーズマーケットが開催されました。

健康福祉センターに期間限定でオープンしている「農家が主役のカフェ」で味わったおいしさを、生産者との出会いとともに楽しむことができる催しで、岩瀬農業高校の生徒や、女性農業者、かんかんてらすなどから新鮮な野菜や果物などが販売されました。



生産者から購入する来場者

下肢機能の測定を行う参加者



高齢者のための体力測定会 生活機能低下の予防

8月29日(土)・30日(日)の2日間、町健康福祉センターにおいて、今年で3回目となる福島県立医科大学との連携による65歳以上を対象とした高齢者のための体力測定会が開催され、138人が参加しました。

参加者は医大の先生や、学生による脳の元気度や血管年齢など9項目の測定を行いました。測定後には分析結果の説明を受け、生活に必要な機能の確認を行いました。

令和8年度鏡石町消防団模擬火災訓練 防災意識の高揚

9月6日(日)久来石転作センターにおいて、令和8年度鏡石町消防団模擬火災訓練が行われました。

地域住民が一体となり、地域防災体制の確立と住民の防災意識の高揚及び防災技術の習得を目的に町消防団、女性消防隊、久来石地区住民、須賀川消防署鏡石分署の約100名が参加し、中継放水訓練や、初期消火訓練、応急救護訓練などを行いました。



初期消火訓練を行う住民の皆さん

Interview



藤島 恵子 さん

体の健康のために、毎年体力の比較ができるので、とてもいい事業だと思い、参加しています。いい測定結果がでているため、結果を取っておき励みにしています。



五十嵐 あや子 さん

毎年年を取っていくため、体の衰えには敏感になります。体力を測定し、衰える部分を補えるようにするため、参加しています。努力すると向上する面があることが分かりました。

ヘルスマイト講習会ヘルスアップ養成講座 フレイル予防のために

9月2日(水)、町健康福祉センターにおいてヘルスマイトのスキルアップと新たな仲間づくりを目的に、講習会および養成講座が開催され、14名が参加しました。

管理栄養士の臨地実習生（郡山女子大）による「フレイル予防の食事」をテーマとした講話に続き、そのポイントを組み込んだ減塩バランス食の調理実習を行いました。フレイル予防への理解や、日頃の食生活を見直すとともに、今後の地域での食育活動への意欲を高めました。



講話に耳を傾ける参加者の皆さん